



めばえ

認定こども園
あけぼの保育園
令和7年12月1日
発行 第9号



園長先生からのメッセージ

朝夕がめっきり寒くなり、日中の日差しが冬の装いを醸し出しています。猛威を振るったインフルエンザも収まりつつ、子ども達の楽しみにしている生活発表会も予定通りに行えそうです。

今年は皆様と一緒に「子どもをまん中に」した社会の実現に向けて取り組んできましたが、今年を振り返ってご家庭ではどうだったでしょうか。

さて、今月の予定では、生活発表会やクリスマス、お正月等、季節の行事があります。生活発表会は日々の保育の中で、培ってきたこども達の成長を見ていただき、親子ともども1年間の成長を喜び、振り返っていただくことで、思い出の1ページとしていただきたい行事です。

「できる、できない」ではなく、成長過程のなかで、お子様の成長の起点として捉え、親子関係を振り返っていただきたい行事です。また、過密を避けるために練習の様子を見ていただく時間を設けましたので、ゆっくりと子どもたちと一緒に楽しんでいただけたらと思います。お正月といえば、お餅つきですが、お餅つきは昨年と同様に残念ですが、中止とさせていただきます。園内での遊びは、お餅つきごっこ遊びを通して繰り広げられますが、お餅つきを直接見る機会があれば味合わせてほしい活動です。

年末年始の諸行事は日本ならではの風土・習慣として受け継がれてきたものです。日本の風土を伝えるためにも大切にしていきたいものです。

子ども達はげんきにお友達と仲良く過ごしていますが、目に見えない感染症や突発的なけがなど十分に配慮し対応していきますが、元気であるがゆえに見落としがちな子ども達の心の成長にも配慮し、つつがなく年越しを迎えたいと思います。

今月は、子ども達の成長を再確認しながら、諸行事が思い出につながるように、充実した月にしたいと考えています。笑顔で皆様とともに新しい年を迎えたいと思います。

☆クラスだより☆

☆教育
★養護



きりん組
(5歳児)

☆友だちみんなで協力し共通の目的に向かって
取り組む楽しさを知り、やりとげる充実感を
味わう

★年末年始の行事や生活の仕方に関心を持ち
大掃除など自分でも出来ることに取り組む

生活発表会に向けて、どうすれば見てくれている人に
伝わるか、年長児としてどのように参加すると良いか
皆で考えながら取り組んでいます。



うさぎ組
(4歳児)

☆歌あそびを通して友だちと表現あそびを
楽しむ

★手洗いなど自分でできる感染予防を行い
健康的に過ごす

感染症が流行する中で、積極的に手洗いなどの予防に
取り組む姿が見られます。感染症予防に取り組みながらも
友だちと楽しくオペレッタを用いた表現あそびを
楽しみます。



りす組
(3歳児)

☆友だちと一緒にイメージしたことを共有したり
分担奏で音を合わせたりする楽しさを味わう

★保育者に見守られながら、排便後の始末を
自分で行えるようにする

生活発表会に向けてリズム遊びや劇あそびを楽しんで
います。それぞれの楽器の音を合わせたり、役になり
きったりしながら友だちと表現を楽しみます。



ばんび組
(2歳児)

☆発表会の取り組みを行う中で、友だちとの言葉のやり取りを楽しむ

★こまめに鼻水を拭いたり、手洗いをしたりするなど健康的に過ごす

子ども同士のコミュニケーションが盛んになっているので、言葉のやり取りの中で相手に自分の気持ちを表現できるよう見守っていきます。



こあら組
(1歳児)

☆季節の行事や遊びに友だちや保育者と一緒に楽しんで参加をする

★冬の寒い時期でも健康に、衣服や室温を調整しながら元気に過ごす

生活発表会に向けて、友だちと表現する事を楽しんでいます。他にもクリスマスや冬の歌あそびを通して季節ならではの遊びを楽しみます。



ひよこ組
(0歳児)

☆発語や喃語に応え、気持ちを受け止め、発語につながるようコミュニケーションを図る

★自分で食べたい気持ちを大切に、見守り配慮する

喃語が増え、友だちと関わり遊ぼうとする姿も多く見られるようになりました。受容したり見守りながら関わり一緒に楽しんでいきます。